



# あすか野小だより NO.10

☆☆☆ 一人ひとりが輝く学校 ☆☆☆

生駒市立あすか野小学校  
学校だより 2025.11.18

## ～深まる秋、学びも充実～

### 昔遊びを体験

今年も1年生が、あすかの小学校老人クラブ連合（白朗会、永寿会、松寿会）の皆様と昔遊びを楽しみました。色別班で、おはじき・めんこ・けん玉・こま・だるまおとしの5種目を体験。



おじいさんやおばあさん方が、「ひっくりかえるこつを見つけてごらん」「どうすればスピードが出るかな？」などと、遊び方の秘訣を自ら発見できるように優しく声をかけてくださいました。子どもたちは夢中になり、温かい交流の中で、昔ながらの遊びの面白さを体いっぱい感じていました。



### 全校に広がる読み聞かせの輪

学校司書の高見先生が、5年生を対象に読み聞かせと落語を披露してくださいました。

読み聞かせは、青森県の津軽弁で書かれた絵本『なんげえ、はなしっこしかへんがな』。



そして、次に披露されたのは、古典落語の怪談『一眼国（いちがんこく）』でした。ある男が一目小僧を捕まえようとして、逆に捕まってしまうという、少し背筋が凍るようなお話です。高見先生の白熱した語り口と、登場人物を見事に演じ分ける熱演に、子どもたちはすっかり引き込まれていました。「ちょっぴり怖かったけれど、すごく面白かった!」などと口々に感想を述べ、落語の世界を心から楽しんでいました。

また、生駒お話の会の方があすかのタイム（8:35～8:50）に全学年対象に読み聞かせをしてくださいました。本校図書委員の子どもたちも、負けじと低学年に11月13日・17日に読み聞かせをしてくださいました。

### 音楽鑑賞会より

10月30日、アンサンブルネットの皆様をお招きし、楽器を中心とした魅力あふれるアンサンブルを鑑賞しました。誰もが耳馴染みのある『ホール・ニュー・ワールド』や、マリンバが活躍する『剣の舞』など、バラエティ豊かなプログラムに、子どもたちは聴き入っていました。特に、フライパン等を使ったユニークな『台所狂騒曲』には大盛り上がり。猫の鳴き声対決、マリンバ体験、指揮者体験など、参加型の企画も多く、子どもたちは大喜びで音楽の楽しさに触れることができました。当日は、PTA文化委員の皆様が低・中・高学年ごとの3部構成の鑑賞会に立ち会い、子どもたちと一緒に楽しんでくださいました。役員の皆様からは、「授業参観では見られない、無邪気で楽しそうな子どもたちの表情を見ることができて良かった。この感動を、もっと多くの保護者の方にも味わっていただきたかったです」という温かいお言葉をいただきました。



### 家庭で考える「情報モラル」講演会



11月6日、「青少年におけるインターネットリテラシーの向上」をテーマに、講演会が開催され、80名近い保護者の皆様にご参加いただきました。講師には、なら情報セキュリティ総合

研究所所長の日置慎治先生をお招きしました。日置先生は、「ネットにつながるものは全て危険です」という強いメッセージから講演を始められ、具体的な事例や最新データをもとに、ネット上の危険から子どもたちを守る「親としての責務」について分かりやすく解説くださいました。特に、「フィルタリングはシートベルトと同じ」という比喻や、「大切なのは知識（知ること）とモラル（やってよいこと）」という言葉は、強く心に残りました。参加された保護者の方からは、「初めて聞く内容が多く勉強になった」「子どもの安全のために何をすべきか分かった」という声が寄せられています。本講演で学んだことをご家庭での情報機器の利用ルール作りやお子様との対話に活かしていただければ幸いです。開催にあたり、ご尽力いただいた校内啓発委員長の平良様、副委員長の池田様をはじめ委員の皆様にご挨拶申し上げます。